

医療計画の評価手法等について

時 2004.3.29 14:00-16:00
所 厚生労働省

医療システム評価法 —古典的手法とWHO方式の意義

国際保健医療科学院
政策科学部
部長 長谷川 敏彦

第1部 評価とは

国際的動向

「国民」も「医療者」も「行政」も医療システムの活動評価に関心



「安全なの？質は？」「医療費はむだでは？」

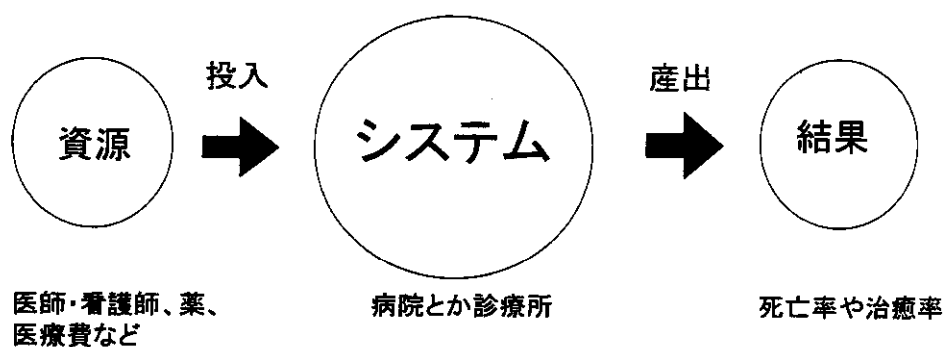


世界中で医療システム評価が重要。



「でもどんな方法が？」

医療システム評価

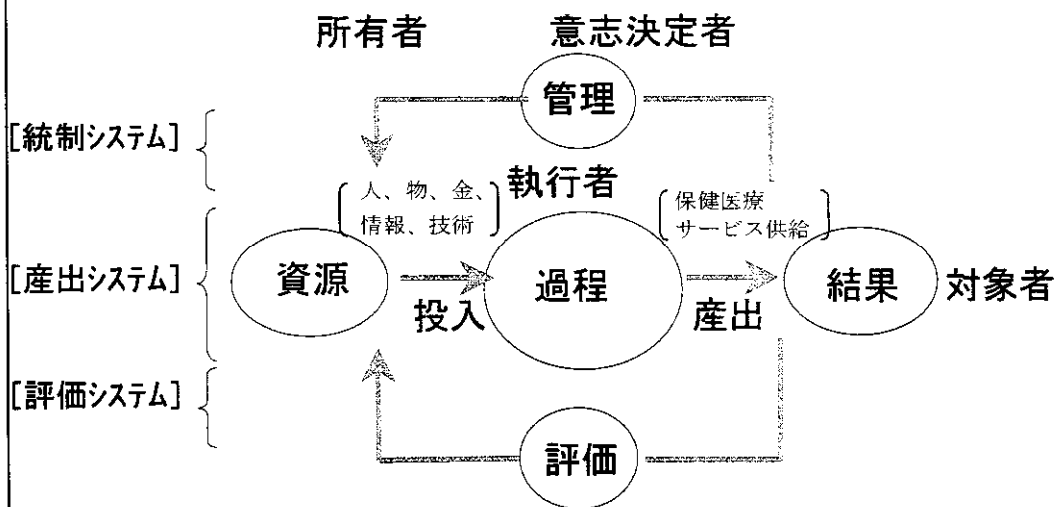


システムとは目的に向けて資源を投入して結果を得るための諸要素の連結

評価には

- 「計画の立て方や実施」、それとも「計画の影響や結果の評価」？
- なにを測るのか？
「結果」「過程」それとも「構造」
- なにと較べるのか？
「地域別」「時系列」それとも「ベンチマーク」？
- どんな立場で評価するのか？
「住民」「提供者」それとも「行政」？
- どんな「側面を測る」のか？

医療システムの概念



第2部 古典的評価法

医療システム評価の諸側面

